

第1期 子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表【令和元年度点検・評価】

[R元.評価欄] 達成度 (A)80～100% (B)60～79% (C)20～59% (D)0～19% (E)事業完了・終了

1 子どもが笑顔で育つまち - (1)子どもの成長を支える教育・保育の提供 - ②子育て支援事業の充実

番号	事業名	事業内容	担当課	R元.評価	R元.実績	R元.成果と課題
14	休日保育事業	就業形態の多様化に対応するため、休日保育の実施を検討する。	子育て支援課	D	実施無し	休日保育の要望は全く無いわけではないが、現時点ではすみずみ子育てサポート事業の一時預かり等での対応としている。

1 子どもが笑顔で育つまち - (1)子どもの成長を支える教育・保育の提供 - ③就学後の教育・保育の充実

番号	事業名	事業内容	担当課	R元.評価	R元.実績	R元.成果と課題
28	「放課後子ども総合プラン」の推進	国の「放課後子ども総合プラン」の推進に伴い、放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的な提供について検討を進める。	子育て支援課	C	9クラブが放課後子ども教室に参加した。	今回、前年度の12カ所のクラブの連携開催から9カ所と減少した。
			生涯学習スポーツ課	B	児童クラブと連携した教室を実施したのは、9ヶ所。主に長期休業中に開催している教室で放課後子供教室と放課後子ども教室の連携を行った。	連携を促進するために、児童クラブ、子ども教室それぞれに、担当課から呼びかけをした。

2 家庭が笑顔で育つまち - (1)家庭における子育て力の向上 - ①親育ちへの支援

番号	事業名	事業内容	担当課	R元.評価	R元.実績	R元.成果と課題
64	地域組織活動の充実	親子及び世代間交流、児童養育に関する活動、児童の事故防止活動など、地域を単位として子どもの健全育成に寄与する自主的団体の活動を支援する。	子育て支援課	D	実績なし	地域の子育て環境が変わってきており、新規に申請する団体がなかった、今後は事業の廃止を検討していく。

第1期 子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表【令和元年度点検・評価】

【R元.評価欄】 達成度 (A)80～100% (B)60～79% (C)20～59% (D)0～19% (E)事業完了・終了

2 家庭が笑顔で育つまち — (3)特別な支援を必要とする家庭への対応体制の整備 — ①専門的支援の充実

番号	事業名	事業内容	担当課	R元.評価	R元.実績	R元.成果と課題
134	医療的ケア児の支援に向けた連携体制の構築	医療的ケア児とその家族を地域で支えられるようにするため、保健、医療、福祉、教育等の医療的ケア児支援に関わる行政機関や事業所等の担当者が一堂に会し、地域の課題や対応策について継続的に意見交換や情報共有を図る協議の場を設け、連携体制の構築を図る。	社会福祉課	B	坂井地区障害児者総合支援協議会の児童部会の中で、共有し意見交換した。	医療的ケア児の支援に向けたニーズ調査・ニーズの把握が課題である。
			健康増進課(母子保健)	C	母子保健としては、直接医療的ケア児と関わる機会はほとんどなかった。	関係機関と連携し早期に医療的ケア児の実情を把握し、支援方法について関係機関と連携していく必要がある。
			子育て支援課	B	協議会の開催:2回	重度心身障害児部会にて、医療的ケア児の支援に向けた協議を行った。
			学校教育課	A	校区内に通学を希望する医療的ケアが必要な児童・生徒がいなかったことから、協議することがなかった。	医療的ケアが必要な児童・生徒がいる場合には、病院内にある学校において、治療をしながら学習をしている。

2 家庭が笑顔で育つまち — (4)経済的支援の充実 — ③その他経済的負担の軽減

番号	事業名	事業内容	担当課	R元.評価	R元.実績	R元.成果と課題
106	ひとり親・寡婦福祉資金貸付事業	ひとり親家庭や寡婦の経済的自立や、扶養している子どもの福祉増進のために必要な資金の貸付の受付を行う。	子育て支援課	D	申請0件	申請対象者がいなかったため、実績はなし。

3 地域が笑顔で育つまち — (1)安心・安全のまちづくり — ①施設等の環境整備

番号	事業名	事業内容	担当課	R元.評価	R元.実績	R元.成果と課題
107	児童館活動事業	子どもたちが安全かつ安心して活動できるよう、施設環境の整備に努める。現在児童館で実施している放課後児童クラブを閉園となった幼稚園舎へ移動することにより、児童館機能の充実を図る。	子育て支援課	C	【公営14施設(うち2施設は児童室)】利用者数 42,985人	大きな事件・事故等もなく、来館児童を受け入れることが出来たが、新型コロナウイルス感染症対策のため3月全館閉館したこともあり、全体的に利用者が減少している。
111	児童小遊園地遊具整備補助事業	児童に健全な遊び場を与えることで体力の増進と情操の高揚を図るため、各行政区の公園の遊具設置に対して補助金を交付する。	子育て支援課	D	実績なし	区からの申請がない年もあるが、児童の健全な遊び場の確保のため、事業継続していく必要がある。